

PX-603F 準備ガイド「はじめにお読みください」

本製品を使用可能な状態にするまでの手順を記載しています。ご使用前には必ず「操作ガイド」—「製品使用上のご注意」をお読みください。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。この表示が想定される内容を示しています。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
-----------	--	-----------	---

1. 箱の中身を確認

万一、不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

<p>□ 本体 本体や排紙トレイなどに貼られている保護テープや保護材をすべて取り外してください。</p>	<p>□ インクカートリッジ (4色) 本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。</p>	<p>□ 電源コード</p>	<p>□ USB ケーブル 本製品を USB 接続するときや無線 LAN の設定をするときに使用します。有線 LAN 接続するときには不要です。</p>
<p>□ ソフトウェアディスク ソフトウェアと電子マニュアルが収録されています。</p>	<p>□ モジュラーケーブル (6 極 2 芯タイプ)</p>	<p>□ 準備ガイド (本書)</p> <p>□ 操作ガイド</p> <p>□ 保証書</p> <p>□ 周波数のご注意が書かれたステッカー (本製品の目につく場所にお貼りください)</p>	

2. 設置・電源の接続

警告 AC100V 以外の電源は使用しないでください。

10cm 以上離す
水平で安定した場所に設置

背面
本体とコンセントに接続

エラーが発生したときは？
一旦電源をオフにした後、電源を入れ直してください。

上記画面を確認
押す

3. 日時の設定

ファクス使用時に必要な日時を設定します。操作しやすいように操作パネルの角度を調整できます。『操作ガイド』12 ページ「操作パネルの使い方」

<p>日付表示形式 1 年.月.日 2 月.日.年 3 日.月.年 OK 決定</p> <p>① [▲]か[▼]ボタンで日付表示形式を選択 ② [OK] ボタンを押す</p>	<p>日付設定 年.月.日 2010.01.01 OK 決定 戻る</p> <p>③ テンキー(数字キー)で日付を設定 ④ [OK] ボタンを押す</p>	<p>時刻の表示形式 1 12h 2 24h OK 決定 戻る</p> <p>⑤ [▲]か[▼]ボタンで時刻表示形式を選択 ⑥ [OK] ボタンを押す</p>	<p>時刻設定 24h 00:00 OK 終了 戻る</p> <p>⑦ テンキー(数字キー)で時刻を設定 ⑧ [OK] ボタンを押す</p>	<p>停電などにより、設定した日時がずれたときは、以下の手順で設定し直します。 ① [セットアップ] ボタンを押す。 ② [プリンターの基本設定] を選択して、[OK] ボタンを押す。 ③ [日付/時刻設定] を選択して、[OK] ボタンを押す。</p>
---	---	---	--	---

4. 用紙のセット

詳細は『操作ガイド』16 ページ「印刷用紙のセット」をご覧ください。

用紙カセットを引き抜く

エッジガイドを広げて用紙サイズのマークに合わせる

エッジガイドに合わせて用紙をセットする

用紙が端を越えないようにセット

両端のエッジガイドを用紙に合わせる

用紙カセットをゆっくりセットする

5. インクカートリッジのセット

注意 スキャナーユニットの開閉の際には、指などを挟まないように注意してください。特に、スキャナーユニットの背面には手を近づけないようにしてください。

• スキャナーユニットの開閉は、原稿カバーを閉じた状態で行ってください。
• 製品の内部は、操作部分 (赤色で示した部分) 以外には手を触れないでください。

カートリッジを 4~5 回振る

袋から取り出し、黄色いフィルムをはがす (他のフィルムやラベルをはがさない)

スキャナーユニットを開ける

カートリッジカバーを開ける

基板に触れない

白いケーブルに触らない

フックを奥に向ける

本体のラベルの色を確認して挿入

カチッ

しっかりと押し込む

4 色すべてをセットする

カチッ

しっかりと閉じる

インフォメーション
初期充電中です。しばらくお待ちください。充電が完了するまで (約1分)は、電源をオフにしないでください。

インフォメーション
初期充電が完了しました。

初期充電が完了

初期充電が完了しないときは？
インクカートリッジをしっかりとセットし直してください。

スキャナーユニットを閉じて [OK] ボタンを押す

※ 購入直後のインク初期充電では、プリントヘッドノズル (インクの吐出孔) の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
※ カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA (社団法人電子情報技術産業協会) のガイドラインに基づき、2 回目以降のカートリッジで算出しています。

6. 電話回線と接続

ファクスとして使用するには、付属のモジュラーケーブルで本製品を電話回線に接続する必要があります。

対応回線
本製品は一般加入電話回線 (PSTN) で使用できます。ただし、以下のシステムや電話回線では使用できないことがあります。

- 構内交換機 (PBX*) を使用した内線電話システム
- ADSL や光ファイバーなどの IP 電話回線
- 各種サービス (キャッチホンなど) の提供を受けている電話回線
- デジタル回線 (ISDN)
- 加入電話回線との間にターミナルアダプター・VoIP アダプター・スプリッター・ADSL ルーターなどの各種アダプターを接続しているとき

* : 企業などの内線電話システムで使われている回線で、外線発信するときに電話番号の最初に 0 などの番号を付けて通話する回線のこと。その他、電話回線の状況や地域などの条件によって使用できないことがあります。また、ドアホン・ビジネスホンには対応していません。

• 本書で説明している接続方法は代表的な例です。すべての接続方法を保証するものではありません。
• 外付け電話機を接続するときは、右図のように EXT. ポートのキャップを取り外してください。外付け電話機を使用しないときは、キャップを取り外さないでください。

接続方法

一般回線に接続する	一般回線で外付け電話機と接続する	ADSL 回線で外付け電話機と接続する	ISDN 回線で外付け電話機と接続する
<p>電話回線</p>	<p>電話回線</p>	<p>電話回線</p> <p>ADSL モデム*</p>	<p>電話回線</p> <p>ターミナルアダプターなど*</p>
<p>ケーブル接続のほかに、電話番号の振り分けなどの設定が必要になることもあります。詳しくはターミナルアダプター、またはダイヤルアップルーターのマニュアルをご覧ください。</p>		<p>詳しくは ADSL モデムのマニュアルをご覧ください。 * : ADSL モデムの機種によっては、別途スプリッターが必要になることがあります。また、ADSL モデムのポート名称は機種によって異なります (「PHONE」や「TEL」など)。</p>	<p>電話番号が 2 つのときなど、詳しくはターミナルアダプターまたはダイヤルアップルーターのマニュアルをご覧ください。 * : ターミナルアダプターやダイヤルアップルーターのポート名称は機種によって異なります (「電話 A」や「TEL1」など)。</p>

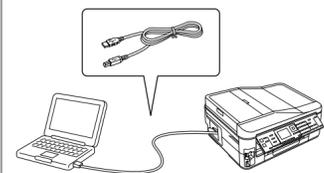


7. パソコンとの接続方法を選ぶ

本製品では以下の接続に対応しています。まずは、あなたが接続したい方法を選んでください。

- 本製品で無線 LAN・有線 LAN の接続を同時に利用することはできませんが、USB 接続とは同時に利用することができます。
- 弊社では、専門スタッフが訪問してパソコンと本製品の接続を設定する「おうちプリント訪問サービス」(有償)をご提供しています。詳細はエプソンのホームページでご確認ください。
< <http://www.epson.jp/support/houmon/> >

USB で接続



ここではまだケーブルは接続しないでください。
手順 8 で接続します。

準備するもの

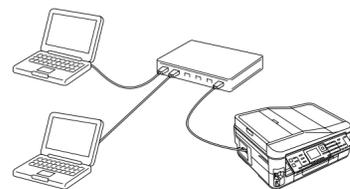
- 付属の USB ケーブル



プリンターの電源をオフにします。



有線 LAN で接続



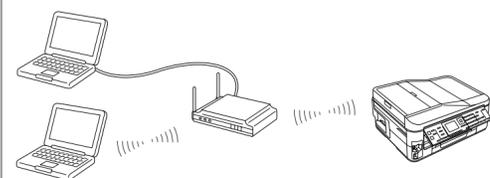
あらかじめパソコンがネットワーク接続されている必要があります。
お使いのパソコンに LAN ケーブルが接続されていたら、有線 LAN で接続されています。

準備するもの

- 市販の LAN ケーブル
- 市販のネットワーク機器 (ブロードバンドルーターやハブ (HUB))
- ネットワーク機器のマニュアル

無線 LAN で接続

アクセスポイント・ブロードバンドルーターを介した無線接続 (インフラストラクチャーモード)



あらかじめパソコンがネットワーク接続されている必要があります。
右ページ「お使いのパソコンで無線 LAN 接続ができるかわからないときは」へ

準備するもの

- 付属の USB ケーブル
- 市販のネットワーク機器 (アクセスポイントやブロードバンドルーター)
- ネットワーク機器のマニュアル
- 無線 LAN 接続設定は、一時的に USB を使用します。
- ネットワーク機器に関する場合は、こちらのマニュアルでご確認ください。

その他の接続方法

- 手動設定: ネットワークの設定を手動で行います。
- アドホックモード: アクセスポイントを経由せずに、無線で直接通信します。



接続手順

- ① 一旦、「USB で接続」で手順 8 を最後まで行い、インストールを完了します。
- ② その後、パソコンのデスクトップにできる「ネットワークガイド」のアイコンをダブルクリックして開きます。
- ③ 「ネットワーク設定」をご覧になり、接続方法を変更してください。

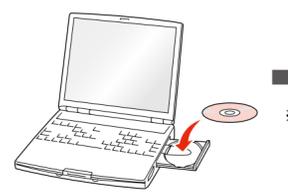


選んだら手順 8 へ ↓

※ ネットワーク接続の変更・再設定の方法は「ネットワークガイド」(電子マニュアル)をご覧ください。

8. ソフトウェアディスクをセット

必要なソフトウェアのインストールと、パソコンの接続設定、ファクス設定を行います。



画面の指示に従って進める

※ Mac OS X は をダブルクリック



「簡単インストール」を選択

わからないことがおきたときは？
右ページへ



上記画面が表示されたら完了です。

ソフトウェアディスクをセット

- Windows 7・Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら、[EPSETUP.EXE の実行] をクリックします。続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行してください。
- 「コンピューターの管理者」アカウント (管理者権限のあるユーザー) でログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して続行してください。
- Windows でソフトウェアディスクをセットしても画面が表示されないときは、[マイコンピュータ] (または [コンピュータ]) 中の CD-ROM ドライブをダブルクリックし、[EPSETUP] アイコンをダブルクリックします。

以上で準備は終了です。この後は「操作ガイド」(紙マニュアル)をご覧ください。

本製品の対応 OS は以下の通りです。なお、最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
< <http://www.epson.jp/support/taiou/os/> >

Windows

- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
 - Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
 - Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
- 本書では、上記の OS (オペレーティングシステム) の総称として「Windows」と表記しています。

Mac OS

Mac OS X v10.4.11 ~ 10.6.x
本書では、上記の OS (オペレーティングシステム) を「Mac OS X」と表記しています。

お使いのパソコンで無線 LAN 接続ができるかわからないときは

パソコンでネットワーク設定画面を表示します。

Windows 7 : [スタート] - [コントロールパネル] - [ネットワークの状態とタスクの表示] - [アダプターの設定の変更] の順にクリック
Windows Vista : [スタート] - [コントロールパネル] - [ネットワークの状態とタスクの表示] - [ネットワーク接続の管理] の順にクリック
Windows XP : [スタート] - [コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット接続] - [ネットワーク接続] の順にクリック
Mac OS X : [アップル] - [システム環境設定] - [ネットワーク] の順にクリック

無線 LAN 接続するための機器がパソコンに搭載されているときは、以下のように表示されます。

アイコンは OS のバージョンにより異なります。

<Windows>

アイコン	説明
	パソコンは、アクセスポイントと無線 LAN 接続されています。
	無線 LAN 接続するための機器が認識されていますが、正常に動作していません。 パソコン・アクセスポイントなどのマニュアルをご覧になり、接続設定を行ってください。

<Mac OS X>

アイコン	ランプの色	説明
	緑	パソコンは、アクセスポイントと無線 LAN 接続されています。
	赤またはオレンジ	無線 LAN 接続するための機器が認識されていますが、正常に動作していません。 パソコン・アクセスポイントなどのマニュアルをご覧になり、接続設定を行ってください。

インストール中にわからないことがおきたときは

無線 LAN 接続で「このままソフトウェアで設定」と「操作パネルで設定」のどちらを選ぶよいかかわからないときは

お使いのネットワーク環境によって 2 種類の方法が選べます。ネットワーク環境がわからないときは、パソコンのネットワーク設定を行った方にお問い合わせください。



ネットワーク環境がわからないときや、AOSS または WPS 以外のときはこちらを選択

AOSS または WPS のときはこちらを選択

無線 LAN 接続で、「無線ネットワーク名」や「セキュリティキー」を入力する画面が表示されたときは

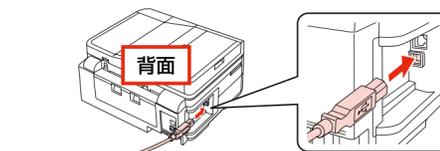
- お使いのネットワーク環境によっては、無線 LAN 情報の入力が必要になることがあります。この情報は無線 LAN 機器ごとに設定されていますので、お使いの無線 LAN 機器のマニュアルでご確認いただくか、ネットワーク設定を行った方にお問い合わせください。
- SSID (無線ネットワーク名)
 - 暗号化などのセキュリティキー (パスワードなど)

無線 LAN・有線 LAN で接続エラーが表示されたときは

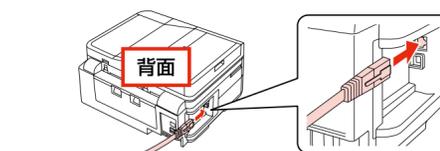
画面の指示に従い、機器の接続を確認してやり直してみてください。それでもエラーが表示される場合は、「ネットワーク接続診断」を行ってください。詳しくは、「ネットワークガイド」(電子マニュアル)「ネットワーク接続の確認」をご覧ください。「ネットワークガイド」(電子マニュアル)は、パソコンのデスクトップ上のアイコンをダブルクリックして表示します。
*: プリンターとパソコンがつかないなどのトラブル発生時、どこに問題があるかを診断します。

ケーブルの接続方法がわからないときは

■ USB ケーブルの接続方法



■ LAN ケーブルの接続方法



画面の説明がわからないときは

以下の内容を確認して、インストールを進めてください。

■ 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたとき (Windows のみ)

選択している接続方法により対応が異なります。

- USB 接続
本製品の電源をオフにし、[キャンセル] をクリックして画面を閉じてください。
- 無線 LAN 接続または有線 LAN 接続
何もクリックせずにインストールを続行してください。

■ セキュリティに関する画面が表示されたときは

- インストール中やパソコンの再起動後に右の画面が表示されたときは、[ブロックを解除する] をクリックしてください。



- 市販のセキュリティソフトが表示した画面で [ブロックする] や [遮断する] はクリックしないでください。

市販のセキュリティソフトの中には、以上の作業をしても通信できないものがあります。そのときは、市販のセキュリティソフトを一旦終了してから、本製品のソフトウェアをインストールしてください。

■ Windows でファイアウォール警告画面が表示されたとき

[Windows ファイアウォールに登録] チェックボックスを選択して [次へ] をクリックしてください。



■ メモリーカードスロットのファイル共有設定画面が表示されたとき

【読み取り専用】を選択して [次へ] をクリックしてください。ネットワークで接続したパソコンからメモリーカードスロットを読み書きしたいときは、【読み書き可能】を選択してください。この設定は後から変更できます。設定方法は、「ネットワークガイド」(電子マニュアル)をご覧ください。

